1.年齢階級別退院患者数

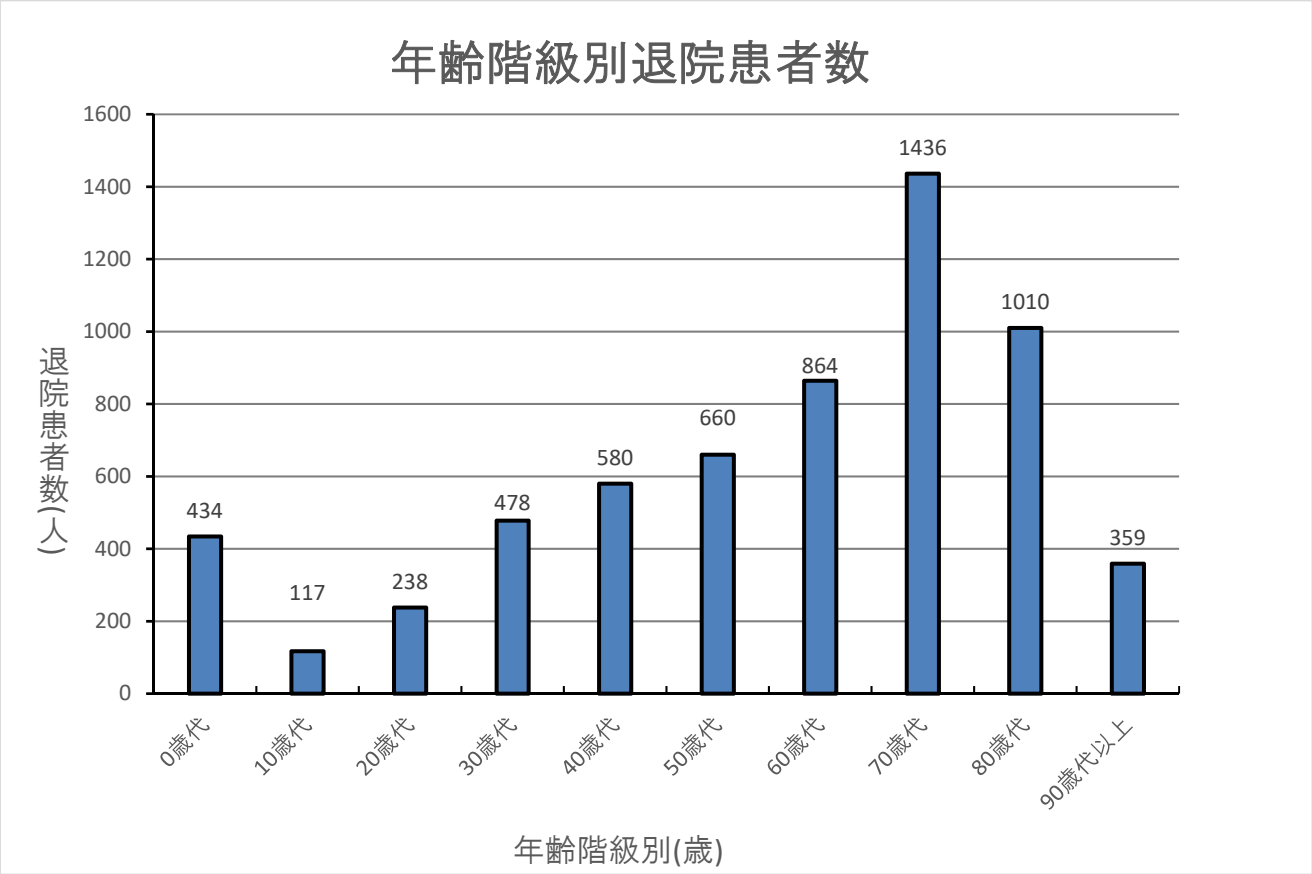
令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日に当院を退院された患者さんを 10 歳刻みの年齢階級別に集計しました。

定　義

◇集計対象患者は令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日の退院患者

◇年齢は入院日時の満年齢

◇90 歳以上を 1 つの階級として設定



解　説

地域医療支援病院、基幹型臨床研修病院として、幅広い年齢層の患者さんに急性期医療を提供しています。令和 7 年度の総退院数は 6,176 人でした。少子高齢化の影響で 60 歳代以上の症例が全体の約 59%を占めています。年齢層別に特に多い症例としては、20～40 歳代では産科・婦人科疾患、50～70 歳代では大腸ポリープ、60 歳代以降では白内障でした。心不全や脳血管疾患、加齢に伴う整形外科疾患（脊椎、股・膝関節、大腿骨）は 70 歳代以降で多くなり、悪性腫瘍の患者さんは主として 70 歳代前後に分布しています。